

事業計画書

事業名	健康な心を育む勇気づけの対応
団体名	ファミリーサポート・勇気づけ

★貴団体が申請する事業について、お伺いします。

1. どのような地域課題を解決したいのか、その現状や背景などについても含めて記載してください。

・子ども時代に受けたこころの傷はいつ表面化するかは予想出来ません。不登校、引きこもりと言ったように 比較的若い時代に表れることもあれば 成人してからうつ病を始めとする精神疾患として形を呈することもあります。「困難に出会っても乗り越えていける精神力」を育てるという目標を持った 子どもへの対応が必要です。

○ 松戸市の小・中学生の不登校は2010年現在 500名に上っています。小・中学生の不登校の保護者が「勇気づけの対応」を学び、実践されることで 子どもの心の傷の回復を援助出来、再登校を早期化出来ます。これまでの事例では保護者の方が学び始められてから6から7ヶ月で再登校されています。これは長期化することが多いと言われている不登校生への働きかけの方法の中で著しく短いと言われています。

・2009年の自殺やうつ病を原因とする経済的損失は2.7兆円と厚労省初調査が出ています。これは松戸市2009年歳入総額の21.5倍という数字です。

・長期的観点に立つと 健康なこころを持った人の育成は 家庭の円満、協力的な地域の形成、市の財政、国の財政の負担軽減の一助にもなります。

○ 平成23年度の事業の中で参加者の方から 「松戸市の様々な機関でこどもに関する相談をしたけれど聞いてもらえただけで 解決はしなかった。セミナーを受けて解決に向かった。」という声を頂きました。「傾聴」だけでは 問題の解決にはならないという現実があります。

2. それらの課題を解決することで、どのような地域にしたいのかを記載してください。

・「勇気づけの対応」は様々な人間関係に応用できるので 協力的な人間関係の輪がある地域
・一人でも多くの不登校、引きこもりの方が再登校、社会復帰を援助できる体制がある地域
・不登校、引きこもり、うつ病は「勇気づけの対応」という予防があることを育児、教育に携わる方々に関心を持って頂ける地域

3. どのような地域課題の解決につながるのかが、分かるように事業内容を記載してください。

・事業内容

・子どもの不適切な行動の目的を理解し、行動修正に効果のある「勇気づけの対応」をひとりでも多くの方に知って頂く為の広報活動

・乳幼児を持つ保護者の育児を支援する託児のある「勇気づけの親子関係実践セミナー」の開催

・問題を抱えたご家族に対する問題解決に向けての対応方法提示の支援活動

(勇気づけの親子関係実践セミナー)

・想定されるスケジュール（事業内容について、具体的な取り組みを下記のとおり記載してください）

	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など
4月～6月	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ作製 ・市の関連機関にチラシ配布依頼 ・不登校、引きこもりの子どもを持つ家庭を含む子育て中の家庭への広報活動 ・幼児を持つ家庭への広報活動 ・4月～6月毎月3回の講座 	講座：「勇気づけの親子関係実践セミナー」 対象：子育て中の方、不登校のお子さんを持つておられる方 場所：松戸市女性センター研修室 場所：ちばコープ東葛組合員会館
7月～9月	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ作製 ・市の関連機関にチラシ配布依頼 ・不登校、引きこもりの子どもを持つ家庭を含む子育て中の家庭への広報活動 ・幼児を持つ家庭への広報活動 ・7月、9月毎月3回の講座 	同上
10月～12月	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ作製 ・市の関連機関にチラシ配布依頼 ・不登校、引きこもりの子どもを持つ家庭を含む子育て中の家庭への広報活動 ・幼児を持つ家庭への広報活動 ・7月、9月毎月3回の講座 	同上
1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・事業のまとめ ・チラシ作製 ・市の関連機関にチラシ配布依頼 ・不登校、引きこもりの子どもを持つ家庭を含む子育て中の家庭への広報活動 	同上

	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児を持つ家庭への広報活動 ・7月、9月毎月3回の講座 	
--	---	--

4. 事業に取り組む上での達成目標を記載してください。

- ・教師の方々にも「勇気づけ」の対応方法の効果を知って頂けるよう学校組織へのチラシの配布手段を得ること
(保育士の方々への広報は 23年度松戸市協働推進課のご尽力により平成23年9月からお願い出来ることになった。)
- ・不登校児童、生徒を持つ保護者の方々に「勇気づけの親子関係実践セミナー」をお伝えして頂けること
(現在、不登校児童、生徒、保護者を支援されている松戸市の市民団体「ひだまり」さんと連携が取れ、広報に協力を頂いている。)
- ・子育て中の方々の講座へのご参加を得る
- セミナーの受講者数目標 1回10人を目指し、広報活動を強化する

5. 助成金終了後、どのような活動に取り組むのかを記載してください。

- ・
- ・不登校生の保護者の方が実践されると 早ければ数ヶ月で再登校されるようになる「勇気づけの対応」をより多くの方に知って頂く活動
- ・「勇気づけの親子関係実践セミナー」の手順、持ち方を保育士、教師という方々にお伝えし、保護者会で役立てて頂けるような活動
- ・これから育児を始める妊娠中の方、乳幼児の方々に「勇気づけの対応」を知って頂く活動
- 継続して「勇気づけの親子関係実践セミナー」を行う。

事業の予算計画書

【収入】

	(自己資金)	金額	積算内訳
		申請者	140,000円
	自己資金合計(a)	140,000円	
市	助成金申請額(b)	100,000円	
	収入合計(c)(a+b)	240,000円	

【助成金申請額(b)チェック項目】

1. 対象となる経費(d)欄の90%以内
2. 1事業あたり10万円以内

【支出】

	項目	金額	積算内訳
	交付対象経費	チラシデザイン料	15,000円
チラシ印刷費(紙代含む)		30,000円	10円×3,000枚=30,000円
アドバイザーへの謝礼金		30,000円	5,000円×6回=30,000円
講座講師手当		60,000円	2,000円×30回=60,000円
保育費(保育士謝礼)		20,000円	2,000円×10回=20,000円
消耗品:封筒		2,500円	500円/束×5束=2,500円
消耗品:レジメ印刷用紙		2,660円	2,660円×1=2,660円

	封筒印刷費	2,500 円	5 円×100 枚×5=2,500 円
	活動資料等を送付するための 切手代や宅配便料	12,080 円	保育園数 47 幼稚園 40 小学校 44 中学校 20 合計 151 80 円×151=12,080 円
	対象となる経費合計額 (d)	174,740 円	
その他		円	
	予備費	65,260 円	
	その他経費合計額 (e)	65,260 円	
事業費 (f) (d+e)		240,000 円	

※ 対象となる経費、対象とならない経費については、募集要項を参考にして下さい。